

令和2年11月10日
気象庁大気海洋部

配信資料に関するお知らせ

～気象レーダーの更新期間中におけるレーダー関連プロダクトへの影響軽減対策～
(令和2年9月25日付配信資料に関するお知らせ関連)

令和2年9月25日にお知らせしているとおり、今年度機器更新作業のため各レーダーの運用休止を予定しています(更新するレーダーと運用休止期間等は令和2年9月25日付配信資料に関するお知らせを参照)。

上記に関連して、運用休止中のレーダー周辺における流域雨量指数や表面雨量指数等の精度維持のため、指数算出に利用される降水ナウキャスト(10分間降水量)に速報版降水短時間予報を用いて影響を軽減する対策の適用を開始します。

記

1 影響軽減対策の開始予定日時

- ・令和2年11月12日(木)13時00分(日本時間)

なお、本件以降機器更新作業時に限らず、気象レーダーが運用休止となった場合には、当該レーダー周辺の領域で速報版降水短時間予報を用いて影響を軽減する処理が行われます。

2 影響軽減対策を行う領域

- ・当該レーダー周辺 500km 四方程度

3 補足事項

- ・降水ナウキャスト(10分間降水量)の配信時刻は、現状より数秒程度遅くなる場合があります。

以上

問い合わせ先: 気象庁大気海洋部業務課気象技術開発室
(令和2年11月23日まで)電話 03-3212-8341 内線 3147
(令和2年11月24日から)電話 03-6758-3900 内線 4183